

開講学部学科	履修学年	授業名称	単位数	授業形態	担当教員名	実務経験と授業内容との関連
保健医療学部 鍼灸学科	1年	基礎刺鍼手技実習	2	実習	矢高 裕義	鍼灸師としての実務経験のある教員が、施鍼における基本刺鍼手技を習得させる。
保健医療学部 鍼灸学科	1年	基礎刺鍼手技実習	2	実習	松浦 悠人	鍼灸師としての実務経験のある教員が、施鍼における基本刺鍼手技を習得させる。
保健医療学部 鍼灸学科	1年	基礎施灸手技実習	2	実習	矢高 裕義	鍼灸師としての実務経験のある教員が、施灸における基本手技を習得させる。
保健医療学部 鍼灸学科	1年	基礎施灸手技実習	2	実習	谷口 授	鍼灸師としての実務経験のある教員が、施灸における基本手技を習得させる。
保健医療学部 鍼灸学科	2年	臨床医学各論Ⅰ	1	講義	田中滋城	病院、診療所での医師としての実務経験のある教員が、主要な感染症、消化管疾患、肝・胆・膵疾患、呼吸器疾患、代謝疾患の概念、原因、症状、診断、治療について講義を行う。
保健医療学部 鍼灸学科	2年	臨床医学総論Ⅰ	1	講義	田中滋城	病院、診療所での医師としての実務経験のある教員が、診察の概要、診察の方法、生命徴候の診察、全身の診察について講義を行う。
保健医療学部 鍼灸学科	2年	触診解剖と刺鍼手技	1	実習	古賀 義久	鍼灸師としての実務経験のある教員が、触診することで解剖学的構造（骨、筋・神経・血管など）を理解し、触診技術を習得させ、その上で、特定の部位（筋や神経の走行上）へ的確に刺鍼できるようになるための講義を行う。
保健医療学部 鍼灸学科	2年	触診解剖と刺鍼手技	1	実習	菅原 正秋	鍼灸師としての実務経験のある教員が、触診することで解剖学的構造（骨、筋・神経・血管など）を理解し、触診技術を習得させ、その上で、特定の部位（筋や神経の走行上）へ的確に刺鍼できるようになるための講義を行う。
保健医療学部 鍼灸学科	2年	整形外科学 （スポーツ医学を含む）	1	講義	高橋雅足	幾つかの病院で整形外科医として実務経験があり、さらに他大学でスポーツ医学の講義の経験がある教員が、鍼灸学科の学生が学修するべき運動器の疾患について講義を行う。
保健医療学部 鍼灸学科	2年	整形外科臨床鍼灸学Ⅰ	2	実習	坂井 友実	鍼灸師としての実務経験のある教員が、整形外科疾患や症状について鍼灸治療の立場からのアプローチの実践について講義を行う。
保健医療学部 鍼灸学科	2年	臨床鍼灸手技実習Ⅰ	1	実習	古賀 義久	鍼灸師としての実務経験のある教員が、刺鍼中の17種類の手技や皮内鍼、円皮鍼、小児鍼、灸頭鍼などの特殊鍼法についての理論を理解し、実践できるように講義を行う。
保健医療学部 鍼灸学科	2年	臨床鍼灸手技実習Ⅰ	1	実習	菅原 正秋	鍼灸師としての実務経験のある教員が、刺鍼中の17種類の手技や皮内鍼、円皮鍼、小児鍼、灸頭鍼などの特殊鍼法についての理論を理解し、実践できるように講義を行う。
保健医療学部 鍼灸学科	2年	臨床鍼灸手技実習Ⅱ	1	実習	古賀 義久	鍼灸師としての実務経験のある教員が、焦灼灸、知熱灸、隔物灸（しょうが灸、にんにく灸、塩灸）、温灸（棒灸、間接灸）等の技術および、家伝の灸等の特殊な灸法について講義を行う。
保健医療学部 鍼灸学科	2年	臨床鍼灸手技実習Ⅱ	1	実習	菅原 正秋	鍼灸師としての実務経験のある教員が、焦灼灸、知熱灸、隔物灸（しょうが灸、にんにく灸、塩灸）、温灸（棒灸、間接灸）等の技術および、家伝の灸等の特殊な灸法について講義を行う。
保健医療学部 鍼灸学科	2年	臨床鍼灸手技実習Ⅱ	1	実習	谷口 博志	鍼灸師としての実務経験のある教員が、焦灼灸、知熱灸、隔物灸（しょうが灸、にんにく灸、塩灸）、温灸（棒灸、間接灸）等の技術および、家伝の灸等の特殊な灸法について講義を行う。
保健医療学部 鍼灸学科	3年	診療所実習	1	実習	田中滋城	病院、診療所での医師としての実務経験のある教員が、現代医学の医療現場の見学を通じて、医療人としての鍼灸師の役割について講義を行う。
保健医療学部 鍼灸学科	3年	診療所実習	1	実習	鈴木 秀一	病院、診療所での医師としての実務経験のある教員が、現代医学の医療現場の見学を通じて、医療人としての鍼灸師の役割について講義を行う。
保健医療学部 鍼灸学科	3年	診療所実習	1	実習	林 洋	病院、診療所での医師としての実務経験のある教員が、現代医学の医療現場の見学を通じて、医療人としての鍼灸師の役割について講義を行う。
保健医療学部 鍼灸学科	3年	スポーツ鍼灸学Ⅰ	1	実習	藤本 英樹	鍼灸師としての実務経験のある教員が、主要な関節の機能解剖、スポーツ外傷・障害の概念、各種疾患の症状や原因、診察方法、アスレティックリハビリテーションおよび鍼灸治療法を中心として講義を行う。
保健医療学部 鍼灸学科	3年	スポーツ鍼灸学Ⅱ	1	実習	藤本 英樹	スポーツ現場での活動やスポーツ選手に対する鍼灸治療の実務経験を有する教員が、主要な関節の機能解剖、スポーツ外傷・障害の概念、各種疾患の原因、診察方法、アスレティックリハビリテーションおよび鍼灸治療法を中心に講義を行う。
保健医療学部 鍼灸学科	3年	臨床医学各論Ⅱ	1	講義	田中滋城	病院、診療所での医師としての実務経験のある教員が、主要な循環器疾患、血液・造血器疾患、自己免疫疾患、神経・筋疾患の概念、原因、症状、診断、治療について講義を行う。
保健医療学部 鍼灸学科	3年	臨床医学各論Ⅲ	1	講義	田中滋城	病院、診療所での医師としての実務経験のある教員が、神経・筋疾患のほか、鍼灸師として必要と思われる皮膚科疾患、耳鼻科疾患、眼科疾患、産婦人科疾患について講義を行う。
保健医療学部 鍼灸学科	3年	レディース臨床鍼灸学	1	実習	安野 富美子	鍼灸師としての実務経験のある教員が、女性科領域で鍼灸臨床と関連の深い疾患に対し、医療面接および身体診察を行い、鍼灸治療の方法について習得できるよう講義を行う。
保健医療学部 鍼灸学科	3年	レディース臨床鍼灸学	1	実習	谷口 授	鍼灸師としての実務経験のある教員が、女性科領域で鍼灸臨床と関連の深い疾患に対し、医療面接および身体診察を行い、鍼灸治療の方法について習得できるよう講義を行う。
保健医療学部 鍼灸学科	3年	整形外科臨床鍼灸学Ⅱ	1	実習	水出 靖	鍼灸師としての実務経験のある教員が、整形外科疾患や症状について鍼灸治療の立場からのアプローチの実践について講義を行う。
保健医療学部 鍼灸学科	3年	内科臨床鍼灸学Ⅰ （病態生理学を含む）	1	実習	谷口 博志	鍼灸師としての実務経験のある教員が、主に呼吸器・循環器系疾患、消化器系疾患、高齢者疾患について、医療面接および身体診察を行い、鍼灸治療の方法について習得できるよう講義を行う。

開講学部学科	履修学年	授業名称	単位数	授業形態	担当教員名	実務経験と授業内容との関連
保健医療学部 鍼灸学科	3年	内科臨床鍼灸学Ⅰ (老年臨床鍼灸学を含む)	1	実習	安野 富美子	鍼灸師としての実務経験のある教員が、高齢者・内科・精神科疾患について、医療面接および身体診察を行い、鍼灸治療の方法について習得できるよう講義を行う。
保健医療学部 鍼灸学科	3年	内科臨床鍼灸学Ⅰ (老年臨床鍼灸学を含む)	1	実習	谷口 博志	鍼灸師としての実務経験のある教員が、高齢者・内科・精神科疾患について、医療面接および身体診察を行い、鍼灸治療の方法について習得できるよう講義を行う。
保健医療学部 鍼灸学科	4年	カンファレンス (症例検討)	1	実習	坂井 友美	鍼灸師としての実務経験のある教員が、鍼灸臨床における問題点の把握の仕方と問題解決の方法について講義を行う。
保健医療学部 鍼灸学科	4年	カンファレンス (症例検討)	1	実習	安野 富美子	鍼灸師としての実務経験のある教員が、鍼灸臨床における問題点の把握の仕方と問題解決の方法について講義を行う。
保健医療学部 鍼灸学科	4年	カンファレンス (症例検討)	1	実習	木村 友昭	鍼灸師としての実務経験のある教員が、鍼灸臨床における問題点の把握の仕方と問題解決の方法について講義を行う。
保健医療学部 鍼灸学科	4年	カンファレンス (症例検討)	1	実習	矢嵩 裕義	鍼灸師としての実務経験のある教員が、鍼灸臨床における問題点の把握の仕方と問題解決の方法について講義を行う。
保健医療学部 鍼灸学科	4年	カンファレンス (症例検討)	1	実習	菅原 正秋	鍼灸師としての実務経験のある教員が、鍼灸臨床における問題点の把握の仕方と問題解決の方法について講義を行う。
保健医療学部 鍼灸学科	4年	カンファレンス (症例検討)	1	実習	藤本 英樹	鍼灸師としての実務経験のある教員が、鍼灸臨床における問題点の把握の仕方と問題解決の方法について講義を行う。
保健医療学部 鍼灸学科	4年	カンファレンス (症例検討)	1	実習	高山 美歩	鍼灸師としての実務経験のある教員が、鍼灸臨床における問題点の把握の仕方と問題解決の方法について講義を行う。
保健医療学部 鍼灸学科	4年	カンファレンス (症例検討)	1	実習	高梨 知揚	鍼灸師としての実務経験のある教員が、鍼灸臨床における問題点の把握の仕方と問題解決の方法について講義を行う。
保健医療学部 鍼灸学科	4年	カンファレンス (症例検討)	1	実習	水出 靖	鍼灸師としての実務経験のある教員が、鍼灸臨床における問題点の把握の仕方と問題解決の方法について講義を行う。
保健医療学部 鍼灸学科	4年	カンファレンス (症例検討)	1	実習	松浦 悠人	鍼灸師としての実務経験のある教員が、鍼灸臨床における問題点の把握の仕方と問題解決の方法について講義を行う。
保健医療学部 鍼灸学科	4年	カンファレンス (症例検討)	1	実習	谷口 博志	鍼灸師としての実務経験のある教員が、鍼灸臨床における問題点の把握の仕方と問題解決の方法について講義を行う。
保健医療学部 鍼灸学科	4年	カンファレンス (症例検討)	1	実習	谷口 授	鍼灸師としての実務経験のある教員が、鍼灸臨床における問題点の把握の仕方と問題解決の方法について講義を行う。
保健医療学部 鍼灸学科	4年	眼科・耳鼻科臨床鍼灸学	1	実習	安野 富美子	鍼灸師としての実務経験のある教員が、眼科・耳鼻科・歯科領域で鍼灸臨床と関連の深い疾患に対し、医療面接および身体診察を行い、鍼灸治療の方法について習得できるよう講義を行う。
保健医療学部 鍼灸学科	4年	眼科・耳鼻科臨床鍼灸学	1	実習	古賀 義久	鍼灸師としての実務経験のある教員が、眼科・耳鼻科・歯科領域で鍼灸臨床と関連の深い疾患に対し、医療面接および身体診察を行い、鍼灸治療の方法について習得できるよう講義を行う。
保健医療学部 鍼灸学科	4年	泌尿器・皮膚科臨床鍼灸学	1	実習	谷口 博志	鍼灸師としての実務経験のある教員が、鍼灸臨床で扱うことのできる多い、泌尿器科・皮膚科領域の疾患についてそれぞれの患者の病態を把握させ、また鍼灸治療の方法についてシミュレーション実習により習得できるよう講義を行う。
保健医療学部 鍼灸学科	4年	泌尿器・皮膚科臨床鍼灸学	1	実習	安野 富美子	鍼灸師としての実務経験のある教員が、鍼灸臨床で扱うことのできる多い、泌尿器科・皮膚科領域の疾患についてそれぞれの患者の病態を把握させ、また鍼灸治療の方法についてシミュレーション実習により習得できるよう講義を行う。
保健医療学部 鍼灸学科	4年	附属鍼灸センター実習Ⅰ	1	実習	坂井 友美	鍼灸師としての実務経験のある教員が、附属鍼灸治療センターにおける実習において患者の問診、診察による病態把握や病態に基づく治療プラン、患者へのインフォームドコンセント、鍼灸治療の評価等の実際を教授する。
保健医療学部 鍼灸学科	4年	附属鍼灸センター実習Ⅰ	1	実習	安野 富美子	鍼灸師としての実務経験のある教員が、附属鍼灸治療センターにおける実習において患者の問診、診察による病態把握や病態に基づく治療プラン、患者へのインフォームドコンセント、鍼灸治療の評価等の実際を教授する。
保健医療学部 鍼灸学科	4年	附属鍼灸センター実習Ⅰ	1	実習	水出 靖	鍼灸師としての実務経験のある教員が、附属鍼灸治療センターにおける実習において患者の問診、診察による病態把握や病態に基づく治療プラン、患者へのインフォームドコンセント、鍼灸治療の評価等の実際を教授する。
保健医療学部 鍼灸学科	4年	附属鍼灸センター実習Ⅰ	1	実習	木村 友昭	鍼灸師としての実務経験のある教員が、附属鍼灸治療センターにおける実習において患者の問診、診察による病態把握や病態に基づく治療プラン、患者へのインフォームドコンセント、鍼灸治療の評価等の実際を教授する。
保健医療学部 鍼灸学科	4年	附属鍼灸センター実習Ⅰ	1	実習	矢嵩 裕義	鍼灸師としての実務経験のある教員が、附属鍼灸治療センターにおける実習において患者の問診、診察による病態把握や病態に基づく治療プラン、患者へのインフォームドコンセント、鍼灸治療の評価等の実際を教授する。
保健医療学部 鍼灸学科	4年	附属鍼灸センター実習Ⅰ	1	実習	菅原 正秋	鍼灸師としての実務経験のある教員が、附属鍼灸治療センターにおける実習において患者の問診、診察による病態把握や病態に基づく治療プラン、患者へのインフォームドコンセント、鍼灸治療の評価等の実際を教授する。
保健医療学部 鍼灸学科	4年	附属鍼灸センター実習Ⅰ	1	実習	藤本 英樹	鍼灸師としての実務経験のある教員が、附属鍼灸治療センターにおける実習において患者の問診、診察による病態把握や病態に基づく治療プラン、患者へのインフォームドコンセント、鍼灸治療の評価等の実際を教授する。
保健医療学部 鍼灸学科	4年	附属鍼灸センター実習Ⅰ	1	実習	高山 美歩	鍼灸師としての実務経験のある教員が、附属鍼灸治療センターにおける実習において患者の問診、診察による病態把握や病態に基づく治療プラン、患者へのインフォームドコンセント、鍼灸治療の評価等の実際を教授する。

開講学部学科	履修学年	授業名称	単位数	授業形態	担当教員名	実務経験と授業内容との関連
保健医療学部 鍼灸学科	4年	附属鍼灸セラ-実習I	1	実習	高梨 知揚	鍼灸師としての実務経験のある教員が、附属鍼灸治療センターにおける実習において患者の問診、診察による病態把握や病態に基づく治療プラン、患者へのインフォームドコンセント、鍼灸治療の評価等の実際を教授する。
保健医療学部 鍼灸学科	4年	附属鍼灸セラ-実習I	1	実習	谷口 博志	鍼灸師としての実務経験のある教員が、附属鍼灸治療センターにおける実習において患者の問診、診察による病態把握や病態に基づく治療プラン、患者へのインフォームドコンセント、鍼灸治療の評価等の実際を教授する。
保健医療学部 鍼灸学科	4年	附属鍼灸セラ-実習I	1	実習	谷口 授	鍼灸師としての実務経験のある教員が、附属鍼灸治療センターにおける実習において患者の問診、診察による病態把握や病態に基づく治療プラン、患者へのインフォームドコンセント、鍼灸治療の評価等の実際を教授する。
保健医療学部 鍼灸学科	4年	附属鍼灸セラ-実習I	1	実習	松浦 悠人	鍼灸師としての実務経験のある教員が、附属鍼灸治療センターにおける実習において患者の問診、診察による病態把握や病態に基づく治療プラン、患者へのインフォームドコンセント、鍼灸治療の評価等の実際を教授する。
保健医療学部 鍼灸学科	4年	附属鍼灸セラ-実習II	1	実習	坂井 友実	鍼灸師としての実務経験のある教員が、附属鍼灸治療センターにおける実習において患者の問診、診察による病態把握や病態に基づく治療プラン、患者へのインフォームドコンセント、鍼灸治療の評価等の実際を教授する。
保健医療学部 鍼灸学科	4年	附属鍼灸セラ-実習II	1	実習	安野 富美子	鍼灸師としての実務経験のある教員が、附属鍼灸治療センターにおける実習において患者の問診、診察による病態把握や病態に基づく治療プラン、患者へのインフォームドコンセント、鍼灸治療の評価等の実際を教授する。
保健医療学部 鍼灸学科	4年	附属鍼灸セラ-実習II	1	実習	水出 靖	鍼灸師としての実務経験のある教員が、附属鍼灸治療センターにおける実習において患者の問診、診察による病態把握や病態に基づく治療プラン、患者へのインフォームドコンセント、鍼灸治療の評価等の実際を教授する。
保健医療学部 鍼灸学科	4年	附属鍼灸セラ-実習II	1	実習	木村 友昭	鍼灸師としての実務経験のある教員が、附属鍼灸治療センターにおける実習において患者の問診、診察による病態把握や病態に基づく治療プラン、患者へのインフォームドコンセント、鍼灸治療の評価等の実際を教授する。
保健医療学部 鍼灸学科	4年	附属鍼灸セラ-実習II	1	実習	矢島 裕義	鍼灸師としての実務経験のある教員が、附属鍼灸治療センターにおける実習において患者の問診、診察による病態把握や病態に基づく治療プラン、患者へのインフォームドコンセント、鍼灸治療の評価等の実際を教授する。
保健医療学部 鍼灸学科	4年	附属鍼灸セラ-実習II	1	実習	菅原 正秋	鍼灸師としての実務経験のある教員が、附属鍼灸治療センターにおける実習において患者の問診、診察による病態把握や病態に基づく治療プラン、患者へのインフォームドコンセント、鍼灸治療の評価等の実際を教授する。
保健医療学部 鍼灸学科	4年	附属鍼灸セラ-実習II	1	実習	藤本 英樹	鍼灸師としての実務経験のある教員が、附属鍼灸治療センターにおける実習において患者の問診、診察による病態把握や病態に基づく治療プラン、患者へのインフォームドコンセント、鍼灸治療の評価等の実際を教授する。
保健医療学部 鍼灸学科	4年	附属鍼灸セラ-実習II	1	実習	高山 美歩	鍼灸師としての実務経験のある教員が、附属鍼灸治療センターにおける実習において患者の問診、診察による病態把握や病態に基づく治療プラン、患者へのインフォームドコンセント、鍼灸治療の評価等の実際を教授する。
保健医療学部 鍼灸学科	4年	附属鍼灸セラ-実習II	1	実習	高梨 知揚	鍼灸師としての実務経験のある教員が、附属鍼灸治療センターにおける実習において患者の問診、診察による病態把握や病態に基づく治療プラン、患者へのインフォームドコンセント、鍼灸治療の評価等の実際を教授する。
保健医療学部 鍼灸学科	4年	附属鍼灸セラ-実習II	1	実習	松浦 悠人	鍼灸師としての実務経験のある教員が、附属鍼灸治療センターにおける実習において患者の問診、診察による病態把握や病態に基づく治療プラン、患者へのインフォームドコンセント、鍼灸治療の評価等の実際を教授する。
保健医療学部 鍼灸学科	4年	附属鍼灸セラ-実習II	1	実習	谷口 博志	鍼灸師としての実務経験のある教員が、附属鍼灸治療センターにおける実習において患者の問診、診察による病態把握や病態に基づく治療プラン、患者へのインフォームドコンセント、鍼灸治療の評価等の実際を教授する。
保健医療学部 鍼灸学科	4年	附属鍼灸セラ-実習II	1	実習	谷口 授	鍼灸師としての実務経験のある教員が、附属鍼灸治療センターにおける実習において患者の問診、診察による病態把握や病態に基づく治療プラン、患者へのインフォームドコンセント、鍼灸治療の評価等の実際を教授する。
<b>保健医療学部鍼灸学科 合計 28 単位</b>						

開講学部学科	履修学年	授業名称	単位数	授業形態	担当教員名	実務経験と授業内容との関連
保健医療学部 柔道整復学科	1年	包帯実技Ⅰ	1	実習	櫻井 敬晋	柔道整復師としての実務経験のある教員が、骨折、脱臼、軟部組織損傷の保存的治療での固定のための基本包帯法（環行帯、亀甲帯、麦穂帯、折転帯など）、部位別包帯法、三角巾による堤肘について指導を行う。
保健医療学部 柔道整復学科	1年	包帯実技Ⅰ	1	実習	久保 慶東	柔道整復師としての実務経験のある教員が、骨折、脱臼、軟部組織損傷の保存的治療での固定のための基本包帯法（環行帯、亀甲帯、麦穂帯、折転帯など）、部位別包帯法、三角巾による堤肘について指導を行う。
保健医療学部 柔道整復学科	1年	包帯実技Ⅰ	1	実習	高橋 菜美絵	柔道整復師としての実務経験のある教員が、骨折、脱臼、軟部組織損傷の保存的治療での固定のための基本包帯法（環行帯、亀甲帯、麦穂帯、折転帯など）、部位別包帯法、三角巾による堤肘について指導を行う。
保健医療学部 柔道整復学科	1年	包帯実技Ⅱ	1	実習	櫻井 敬晋	柔道整復師としての実務経験のある教員が、骨折、脱臼、軟部組織損傷の保存的治療での固定のための部位別包帯法、冠名包帯法（デゾー包帯など）、固定材料の作成法と固定の実際、テーピングについて指導を行う。
保健医療学部 柔道整復学科	1年	包帯実技Ⅱ	1	実習	久保 慶東	柔道整復師としての実務経験のある教員が、骨折、脱臼、軟部組織損傷の保存的治療での固定のための部位別包帯法、冠名包帯法（デゾー包帯など）、固定材料の作成法と固定の実際、テーピングについて指導を行う。
保健医療学部 柔道整復学科	1年	包帯実技Ⅱ	1	実習	高橋 菜美絵	柔道整復師としての実務経験のある教員が、骨折、脱臼、軟部組織損傷の保存的治療での固定のための部位別包帯法、冠名包帯法（デゾー包帯など）、固定材料の作成法と固定の実際、テーピングについて指導を行う。
保健医療学部 柔道整復学科	1年	臨床実習Ⅰ	1	実習	成瀬 秀夫	柔道整復師としての実務経験のある教員が、柔道整復師の業務範囲と医療機関との連携や、医療人としての倫理観、医療人に相応しい服装・容姿・態度・マナー・話し方など臨床現場に必要な基本的知識について指導を行う。
保健医療学部 柔道整復学科	1年	臨床実習Ⅰ	1	実習	橋本 昇	柔道整復師としての実務経験のある教員が、柔道整復師の業務範囲と医療機関との連携や、医療人としての倫理観、医療人に相応しい服装・容姿・態度・マナー・話し方など臨床現場に必要な基本的知識について指導を行う。
保健医療学部 柔道整復学科	1年	臨床実習Ⅰ	1	実習	櫻井 敬晋	柔道整復師としての実務経験のある教員が、柔道整復師の業務範囲と医療機関との連携や、医療人としての倫理観、医療人に相応しい服装・容姿・態度・マナー・話し方など臨床現場に必要な基本的知識について指導を行う。
保健医療学部 柔道整復学科	1年	臨床実習Ⅰ	1	実習	中澤 正孝	柔道整復師としての実務経験のある教員が、柔道整復師の業務範囲と医療機関との連携や、医療人としての倫理観、医療人に相応しい服装・容姿・態度・マナー・話し方など臨床現場に必要な基本的知識について指導を行う。
保健医療学部 柔道整復学科	1年	臨床実習Ⅰ	1	実習	山口 登一郎	柔道整復師としての実務経験のある教員が、柔道整復師の業務範囲と医療機関との連携や、医療人としての倫理観、医療人に相応しい服装・容姿・態度・マナー・話し方など臨床現場に必要な基本的知識について指導を行う。
保健医療学部 柔道整復学科	1年	臨床実習Ⅰ	1	実習	久保 慶東	柔道整復師としての実務経験のある教員が、柔道整復師の業務範囲と医療機関との連携や、医療人としての倫理観、医療人に相応しい服装・容姿・態度・マナー・話し方など臨床現場に必要な基本的知識について指導を行う。
保健医療学部 柔道整復学科	1年	臨床実習Ⅰ	1	実習	高橋 菜美絵	柔道整復師としての実務経験のある教員が、柔道整復師の業務範囲と医療機関との連携や、医療人としての倫理観、医療人に相応しい服装・容姿・態度・マナー・話し方など臨床現場に必要な基本的知識について指導を行う。
保健医療学部 柔道整復学科	2年	一般臨床医学Ⅰ	2	講義	林 洋	病院、診療所で医師として実務経験のある教員が、診察法の実際を、内科学を基本として講義を行う。
保健医療学部 柔道整復学科	2年	一般臨床医学Ⅱ	1	演習	林 洋	病院、診療所で医師として実務経験のある教員が、診察法の実際を、内科学を基本として講義を行う。
保健医療学部 柔道整復学科	2年	整形外科Ⅰ	2	講義	入江一憲	臨床医としての整形外科診療の実務経験豊富な教員が、運動器の外傷・疾患について、臨床に即した知識を教授する。
保健医療学部 柔道整復学科	2年	整形外科Ⅱ	2	講義	入江一憲	臨床医としての整形外科診療の実務経験豊富な教員が、運動器の外傷・疾患について、臨床に即した知識を教授する。
保健医療学部 柔道整復学科	2年	外科学概論Ⅰ	2	講義	鈴木 秀一	病院、診療所で医師としての実務経験から、外科学の歴史と領域別専門分化の過程、損傷（創傷、熱傷）、外科で扱う感染症、腫瘍、ショック、輸血と輸液、滅菌と消毒、手術について講義を行う。
保健医療学部 柔道整復学科	2年	外科学概論Ⅱ	1	演習	鈴木 秀一	病院、診療所で医師としての実務経験から、麻酔（全身麻酔と局所麻酔）、移植、出血と止血、脳神経外科疾患、甲状腺・頸部の疾患、胸壁・呼吸器の疾患について講義を行う。
保健医療学部 柔道整復学科	2年	臨床実習Ⅱ	1	実習	成瀬 秀夫	柔道整復師としての実務経験のある教員が、包帯法の実用、固定材料の作成と固定、柔整手技療法など臨床現場に必要な基本的技術について指導を行う。
保健医療学部 柔道整復学科	2年	臨床実習Ⅱ	1	実習	橋本 昇	柔道整復師としての実務経験のある教員が、包帯法の実用、固定材料の作成と固定、柔整手技療法など臨床現場に必要な基本的技術について指導を行う。
保健医療学部 柔道整復学科	2年	臨床実習Ⅱ	1	実習	櫻井 敬晋	柔道整復師としての実務経験のある教員が、包帯法の実用、固定材料の作成と固定、柔整手技療法など臨床現場に必要な基本的技術について指導を行う。
保健医療学部 柔道整復学科	2年	臨床実習Ⅱ	1	実習	中澤 正孝	柔道整復師としての実務経験のある教員が、包帯法の実用、固定材料の作成と固定、柔整手技療法など臨床現場に必要な基本的技術について指導を行う。
保健医療学部 柔道整復学科	2年	臨床実習Ⅱ	1	実習	山口 登一郎	柔道整復師としての実務経験のある教員が、包帯法の実用、固定材料の作成と固定、柔整手技療法など臨床現場に必要な基本的技術について指導を行う。

開講学部学科	履修学年	授業名称	単位数	授業形態	担当教員名	実務経験と授業内容との関連
保健医療学部 柔道整復学科	2年	臨床実習II	1	実習	久保 慶東	柔道整復師としての実務経験のある教員が、包帯法の実用、固定材料の作成と固定、柔整手技療法など臨床現場に必要な基本的技術について指導を行う。
保健医療学部 柔道整復学科	2年	臨床実習II	1	実習	福田 翔	柔道整復師としての実務経験のある教員が、包帯法の実用、固定材料の作成と固定、柔整手技療法など臨床現場に必要な基本的技術について指導を行う。
保健医療学部 柔道整復学科	2年	臨床実習II	1	実習	小柳 祐華	柔道整復師としての実務経験のある教員が、包帯法の実用、固定材料の作成と固定、柔整手技療法など臨床現場に必要な基本的技術について指導を行う。
保健医療学部 柔道整復学科	2年	臨床実習II	1	実習	高橋 菜美絵	柔道整復師としての実務経験のある教員が、包帯法の実用、固定材料の作成と固定、柔整手技療法など臨床現場に必要な基本的技術について指導を行う。
保健医療学部 柔道整復学科	2年	臨床実習III	1	実習	成瀬 秀夫	柔道整復師としての実務経験のある教員の指示の下、附属接骨センターにおいて、種々の疾患に対する問診法、触診法、検査法および治療法について指導を行い、またカンファレンスも経験させる。
保健医療学部 柔道整復学科	2年	臨床実習III	1	実習	橋本 昇	柔道整復師としての実務経験のある教員の指示の下、附属接骨センターにおいて、種々の疾患に対する問診法、触診法、検査法および治療法について指導を行い、またカンファレンスも経験させる。
保健医療学部 柔道整復学科	2年	臨床実習III	1	実習	櫻井 敬晋	柔道整復師としての実務経験のある教員の指示の下、附属接骨センターにおいて、種々の疾患に対する問診法、触診法、検査法および治療法について指導を行い、またカンファレンスも経験させる。
保健医療学部 柔道整復学科	2年	臨床実習III	1	実習	中澤 正孝	柔道整復師としての実務経験のある教員の指示の下、附属接骨センターにおいて、種々の疾患に対する問診法、触診法、検査法および治療法について指導を行い、またカンファレンスも経験させる。
保健医療学部 柔道整復学科	2年	臨床実習III	1	実習	山口 登一郎	柔道整復師としての実務経験のある教員の指示の下、附属接骨センターにおいて、種々の疾患に対する問診法、触診法、検査法および治療法について指導を行い、またカンファレンスも経験させる。
保健医療学部 柔道整復学科	2年	臨床実習III	1	実習	久保 慶東	柔道整復師としての実務経験のある教員の指示の下、附属接骨センターにおいて、種々の疾患に対する問診法、触診法、検査法および治療法について指導を行い、またカンファレンスも経験させる。
保健医療学部 柔道整復学科	2年	臨床実習III	1	実習	高橋 菜美絵	柔道整復師としての実務経験のある教員の指示の下、附属接骨センターにおいて、種々の疾患に対する問診法、触診法、検査法および治療法について指導を行い、またカンファレンスも経験させる。
保健医療学部 柔道整復学科	3年	一般臨床医学III	1	演習	田中滋城	病院、診療所での医師としての実務経験のある教員が、主要な呼吸器疾患、循環器疾患、消化管疾患、肝・胆・膵疾患、代謝疾患、内分泌疾患の概念、原因、症状、診断、治療について講義を行う。
保健医療学部 柔道整復学科	3年	一般臨床医学IV	1	演習	田中滋城	病院、診療所での医師としての実務経験のある教員が、主要な血液疾患、腎・尿路疾患、神経疾患、感染症、代謝疾患、リウマチ・膠原病の概念、原因、症状、診断、治療について講義を行う。
保健医療学部 柔道整復学科	3年	整形外科学III	1	演習	入江一憲	臨床医としてスポーツ整形外科診療の実務経験豊富な教員が、運動器の外傷・疾患について、臨床に即した知識を教授する。
保健医療学部 柔道整復学科	3年	整形外科学IV	2	講義	高橋雅足	幾つかの病院で整形外科医としての実務経験があり、さらに他大学でスポーツ医学の講義の経験のある教員が、柔道整復学と関係の深い運動器の疾患および外傷について講義を行う。
保健医療学部 柔道整復学科	3年	外科学概論III	1	演習	鈴木 秀一	病院、診療所での医師としての実務経験から、心臓・脈管疾患、乳腺疾患（乳癌など）、腹部外科疾患（胃十二指腸潰瘍、胃癌、大腸癌など）について講義を行う。
保健医療学部 柔道整復学科	3年	上肢の骨折実技I	1	実習	福田 翔	柔道整復師としての実務経験のある教員が、鎖骨骨折、肩甲骨骨折、上腕骨頭骨折、上腕骨解剖頸骨折、上腕骨外科頸骨折、上腕骨骨幹部骨折、上腕骨顆上骨折、上腕骨外顆骨折、上腕骨内側上顆骨折などの骨折の整復法・固定法について、指導を行う。
保健医療学部 柔道整復学科	3年	上肢の骨折実技II	1	実習	福田 翔	柔道整復師としての実務経験のある教員が、肘頭骨折、橈骨頭骨折、橈骨頸骨折、モンテギア骨折、前腕骨骨幹部骨折、コーレス骨折、スミス骨折、舟状骨骨折、ベンネット骨折、中手骨骨折、指骨骨折などの骨折の整復法・固定法について、指導を行う。
保健医療学部 柔道整復学科	3年	上肢の骨折実技III	1	実習	福田 格	柔道整復師としての実務経験のある教員が、橈骨頭・頸骨折、肘頭骨折、モンテギア骨折、前腕骨幹部骨折について診察法、整復法、固定法固定法、経過状の注意点を指導する。
保健医療学部 柔道整復学科	3年	上肢の骨折実技IV	1	実習	福田 格	柔道整復師としての実務経験のある教員が、橈骨遠位端骨折、手根骨骨折、中手骨骨折、指骨骨折について診察法、整復法、固定法固定法、経過状の注意点を指導する。
保健医療学部 柔道整復学科	3年	臨床実習IV	1	実習	成瀬 秀夫	柔道整復師としての実務経験のある教員の指示の下、附属接骨センターにおいて、種々の疾患に対する問診法、触診法、検査法および治療法について指導を行い、またカンファレンスも経験させる。
保健医療学部 柔道整復学科	3年	臨床実習IV	1	実習	橋本 昇	柔道整復師としての実務経験のある教員の指示の下、附属接骨センターにおいて、種々の疾患に対する問診法、触診法、検査法および治療法について指導を行い、またカンファレンスも経験させる。
保健医療学部 柔道整復学科	3年	臨床実習IV	1	実習	櫻井 敬晋	柔道整復師としての実務経験のある教員の指示の下、附属接骨センターにおいて、種々の疾患に対する問診法、触診法、検査法および治療法について指導を行い、またカンファレンスも経験させる。
保健医療学部 柔道整復学科	3年	臨床実習IV	1	実習	中澤 正孝	柔道整復師としての実務経験のある教員の指示の下、附属接骨センターにおいて、種々の疾患に対する問診法、触診法、検査法および治療法について指導を行い、またカンファレンスも経験させる。

開講学部学科	履修学年	授業名称	単位数	授業形態	担当教員名	実務経験と授業内容との関連
保健医療学部 柔道整復学科	3年	臨床実習Ⅳ	1	実習	山口 登一郎	柔道整復師としての実務経験のある教員の指示の下、附属接骨センターにおいて、種々の疾患に対する問診法、触診法、検査法および治療法について指導を行い、またカンファレンスも経験させる。
保健医療学部 柔道整復学科	3年	臨床実習Ⅳ	1	実習	久保 慶東	柔道整復師としての実務経験のある教員の指示の下、附属接骨センターにおいて、種々の疾患に対する問診法、触診法、検査法および治療法について指導を行い、またカンファレンスも経験させる。
保健医療学部 柔道整復学科	3年	臨床実習Ⅳ	1	実習	福田 翔	柔道整復師としての実務経験のある教員の指示の下、附属接骨センターにおいて、種々の疾患に対する問診法、触診法、検査法および治療法について指導を行い、またカンファレンスも経験させる。
保健医療学部 柔道整復学科	3年	臨床実習Ⅳ	1	実習	小柳 祐華	柔道整復師としての実務経験のある教員の指示の下、附属接骨センターにおいて、種々の疾患に対する問診法、触診法、検査法および治療法について指導を行い、またカンファレンスも経験させる。
保健医療学部 柔道整復学科	3年	臨床実習Ⅳ	1	実習	高橋 菜美絵	柔道整復師としての実務経験のある教員の指示の下、附属接骨センターにおいて、種々の疾患に対する問診法、触診法、検査法および治療法について指導を行い、またカンファレンスも経験させる。
保健医療学部 柔道整復学科	3年	臨床実習Ⅴ	1	実習	成瀬 秀夫	柔道整復師としての実務経験のある教員の指示の下、附属接骨センターにおいて、種々の疾患に対する問診法、触診法、検査法および治療法について指導を行い、またカンファレンスも経験させる。
保健医療学部 柔道整復学科	3年	臨床実習Ⅴ	1	実習	橋本 昇	柔道整復師としての実務経験のある教員の指示の下、附属接骨センターにおいて、種々の疾患に対する問診法、触診法、検査法および治療法について指導を行い、またカンファレンスも経験させる。
保健医療学部 柔道整復学科	3年	臨床実習Ⅴ	1	実習	櫻井 敬晋	柔道整復師としての実務経験のある教員の指示の下、附属接骨センターにおいて、種々の疾患に対する問診法、触診法、検査法および治療法について指導を行い、またカンファレンスも経験させる。
保健医療学部 柔道整復学科	3年	臨床実習Ⅴ	1	実習	中澤 正孝	柔道整復師としての実務経験のある教員の指示の下、附属接骨センターにおいて、種々の疾患に対する問診法、触診法、検査法および治療法について指導を行い、またカンファレンスも経験させる。
保健医療学部 柔道整復学科	3年	臨床実習Ⅴ	1	実習	山口 登一郎	柔道整復師としての実務経験のある教員の指示の下、附属接骨センターにおいて、種々の疾患に対する問診法、触診法、検査法および治療法について指導を行い、またカンファレンスも経験させる。
保健医療学部 柔道整復学科	3年	臨床実習Ⅴ	1	実習	久保 慶東	柔道整復師としての実務経験のある教員の指示の下、附属接骨センターにおいて、種々の疾患に対する問診法、触診法、検査法および治療法について指導を行い、またカンファレンスも経験させる。
保健医療学部 柔道整復学科	3年	臨床実習Ⅴ	1	実習	福田 翔	柔道整復師としての実務経験のある教員の指示の下、附属接骨センターにおいて、種々の疾患に対する問診法、触診法、検査法および治療法について指導を行い、またカンファレンスも経験させる。
保健医療学部 柔道整復学科	3年	臨床実習Ⅴ	1	実習	小柳 祐華	柔道整復師としての実務経験のある教員の指示の下、附属接骨センターにおいて、種々の疾患に対する問診法、触診法、検査法および治療法について指導を行い、またカンファレンスも経験させる。
保健医療学部 柔道整復学科	3年	臨床実習Ⅴ	1	実習	高橋 菜美絵	柔道整復師としての実務経験のある教員の指示の下、附属接骨センターにおいて、種々の疾患に対する問診法、触診法、検査法および治療法について指導を行い、またカンファレンスも経験させる。
保健医療学部 柔道整復学科	4年	運動器の外傷実技	1	実習	山口 登一郎	柔道整復師として実務経験のある教員が、腰・肩・肘・手（指）・膝・足の6大関節について、機能的なテーピングの方法を指導する。
保健医療学部 柔道整復学科	4年	軟部組織損傷の実技Ⅰ	1	実習	山口 登一郎	柔道整復師としての実務経験のある教員が、軟部組織損傷の痛みのとらえ方、柔整手技療法、頸部痛から上肢痛、腰痛から下肢痛、肩痛、肘部痛、手関節部痛、手指部痛の概念・徒手検査法・治療法について指導する。
保健医療学部 柔道整復学科	4年	軟部組織損傷の実技Ⅱ	1	実習	山口 登一郎	柔道整復師としての実務経験のある教員が、軟部組織損傷の股関節部痛、膝関節部痛、下腿部痛、足関節部痛、足趾部痛の概念・徒手検査法・治療法について指導する。
<b>保健医療学部柔道整復学科 合計30単位</b>						

開講学部学科	履修学年	授業名称	単位数	授業形態	担当教員名	実務経験と授業内容との関連
看護学部 看護学科	1年	コミュニケーション実習	1	実習	川上 嘉明	病院や老人福祉施設で勤務経験のある教員がその経験を活かし、地域の高齢者ケア施設等での高齢者への支援について臨地実習指導を行う。
看護学部 看護学科	1年	コミュニケーション実習	1	実習	小野 香奈	病院や老人福祉施設で勤務経験のある教員がその経験を活かし、地域の高齢者ケア施設等での高齢者への支援について臨地実習指導を行う。
看護学部 看護学科	1年	導入基礎実習	1	実習	田仲 珠恵	看護師としての経験をもつ看護教員が臨地実習での指導にあたる。
看護学部 看護学科	1年	導入基礎実習	1	実習	中村 充浩	看護師としての経験をもつ看護教員が臨地実習での指導にあたる。
看護学部 看護学科	2年	基礎看護学実習	2	実習	田仲 珠恵	看護師として勤務経験のある教員がその経験を活かし、看護過程の展開、看護の基礎的技術の指導を行う。
看護学部 看護学科	2年	基礎看護学実習	2	実習	中村 充浩	看護師として勤務経験のある教員がその経験を活かし、看護過程の展開、看護の基礎的技術の指導を行う。
看護学部 看護学科	2年	臨床疾患Ⅰ（内科系）	4	講義	林 洋	病院、診療所で医師として実務経験のある教員が、内科系諸疾患の成り立ちや病態と治療について講義を行う。
看護学部 看護学科	2年	臨床疾患Ⅱ（外科系）	2	講義	鈴木秀一	病院、診療所での医師としての実務経験から、損傷、創傷の管理、外科的感染症、腫瘍の概論、ショック、輸血と輸液、消毒と滅菌、麻酔、外科的治療（手術治療）の対象疾患と、行われる手術の術式について領域別に講義を行う。
看護学部 看護学科	2年	臨床疾患Ⅲ （整形・リハビリテーション・老年医学）	2	講義	高橋雅足	幾つかの病院で整形外科医として実務経験があり、さらに他大学でスポーツ医学の講義の経験のある教員が看護学科の学生が学修するべき運動器の疾患および外傷について講義を行う。
看護学部 看護学科	3年	周術期看護実習	2	実習	北島 泰子	看護師として急性期病棟での勤務経験のある教員がその経験を活かし、病院に入院している手術を含む身体侵襲を伴う治療を受ける患者への看護の提供、患者のアセスメント方法、看護計画の立案方法、チーム医療の中での看護の役割等について実践を通じて指導する。
看護学部 看護学科	3年	周術期看護実習	2	実習	川村 未樹	看護師として急性期病棟での勤務経験のある教員がその経験を活かし、病院に入院している手術を含む身体侵襲を伴う治療を受ける患者への看護の提供、患者のアセスメント方法、看護計画の立案方法、チーム医療の中での看護の役割等について実践を通じて指導する。
看護学部 看護学科	3年	慢性期・終末期看護実習	2	実習	岸本智砂子	看護師として急性期病棟での勤務経験のある教員がその経験を活かし、病院に入院している手術を含む身体侵襲を伴う治療を受ける患者への看護の提供、患者のアセスメント方法、看護計画の立案方法、チーム医療の中での看護の役割等について実践を通じて指導する。
看護学部 看護学科	3年	慢性期・終末期看護実習	2	実習	笹鹿 美帆子	看護師として勤務経験のある教員がその経験を活かし、慢性疾患を持つ対象者に対する看護援助の提供、看護過程の展開、ケアプランの立案、チーム医療の中での看護の役割について臨地実習指導を行う。
看護学部 看護学科	3年	慢性期・終末期看護実習	2	実習	中原 美穂	看護師として勤務経験のある教員がその経験を活かし、慢性疾患を持つ対象者に対する看護援助の提供、看護過程の展開、ケアプランの立案、チーム医療の中での看護の役割について臨地実習指導を行う。
看護学部 看護学科	3年	慢性期・終末期看護実習	2	実習	門脇 緑	看護師として勤務経験のある教員がその経験を活かし、慢性疾患を持つ対象者に対する看護援助の提供、看護過程の展開、ケアプランの立案、チーム医療の中での看護の役割について臨地実習指導を行う。
看護学部 看護学科	3年	小児療育実習	1	実習	西山 智春	看護師として勤務経験のある教員がその経験を活かし、実習指導を行う。
看護学部 看護学科	3年	小児療育実習	1	実習	弓気田 美香	看護師として勤務経験のある教員がその経験を活かし、実習指導を行う。
看護学部 看護学科	3年	小児療育実習	1	実習	森山 希	看護師として勤務経験のある教員がその経験を活かし、実習指導を行う。
看護学部 看護学科	3年	小児療育実習	1	実習	飯田 千香子	看護師として勤務経験のある教員がその経験を活かし、実習指導を行う。
看護学部 看護学科	3年	小児看護学実習	2	実習	西山 智春	看護師として臨床経験のある教員がその経験を活かし、実習指導を行う。
看護学部 看護学科	3年	小児看護学実習	2	実習	弓気田 美香	看護師として臨床経験のある教員がその経験を活かし、実習指導を行う。
看護学部 看護学科	3年	精神看護学実習	2	実習	角田 秋	看護師として勤務経験のある教員がその経験を活かし、精神保健医療福祉における看護の役割、精神科看護に必要な基本的技術、多職種との対人関係能力について臨地実習指導を行う。
看護学部 看護学科	3年	精神看護学実習	2	実習	関本 朋子	看護師として勤務経験のある教員がその経験を活かし、精神保健医療福祉における看護の役割、精神科看護に必要な基本的技術、多職種との対人関係能力について臨地実習指導を行う。
看護学部 看護学科	3年	母性看護学実習	2	実習	飯田 千香子	看護師・助産師として勤務経験のある教員がその経験を活かし、周産期における女性と新生児及びその家族に対する個々の新しい役割に応じた個別的な看護について臨地実習にて指導を行う
看護学部 看護学科	3年	母性看護学実習	2	実習	森山 希	看護師・助産師として勤務経験のある教員がその経験を活かし、周産期における女性と新生児及びその家族に対する個々の新しい役割に応じた個別的な看護について臨地実習にて指導を行う
看護学部 看護学科	3年	老年看護学実習	3	実習	川上 嘉明	病院や老人福祉施設で勤務経験のある教員がその経験を活かし、老年期における患者のケアに関し看護援助の提供、看護計画、看護過程について臨地実習指導を行う。
看護学部 看護学科	3年	老年看護学実習	3	実習	小野 香奈	病院や老人福祉施設で勤務経験のある教員がその経験を活かし、老年期における患者のケアに関し看護援助の提供、看護計画、看護過程について臨地実習指導を行う。
看護学部 看護学科	4年	地域精神保健実習	1	実習	角田 秋	看護師として勤務経験のある教員がその経験を活かし、地域精神保健医療福祉における看護の役割、多職種の働きについて、臨地実習指導を行う。

開講学部学科	履修学年	授業名称	単位数	授業形態	担当教員名	実務経験と授業内容との関連
看護学部 看護学科	4年	地域精神保健実習	1	実習	関本 朋子	看護師として勤務経験のある教員がその経験を活かし、地域精神保健医療福祉における看護の役割、多職種の働きについて、臨地実習指導を行う。
看護学部 看護学科	4年	在宅看護学実習	2	実習	掛本 知里	看護師として勤務経験のある教員がその経験を活かし、在宅で療養生活を送る個人および家族を対象とした看護実践、ならびに地域の保健医療福祉システムとそれを支える多職種との連携、さらに在宅看護領域における看護職の役割について臨地実習指導を行う。
看護学部 看護学科	4年	在宅看護学実習	2	実習	犬飼 かおり	看護師として勤務経験のある教員がその経験を活かし、在宅で療養生活を送る個人および家族を対象とした看護実践、ならびに地域の保健医療福祉システムとそれを支える多職種との連携、さらに在宅看護領域における看護職の役割について臨地実習指導を行う。
<b>看護学部看護学科 合計29単位</b>						